



羽ばたけ

令和2年7月16日 <第5号>

正しく理解し、正しく恐れる

小清水小学校 可児隆洋

学校再開から1ヶ月が過ぎました。学校は、「手洗い」「マスク」「三密」の感染対策を継続しています。これらの感染対策は、自分やまわりの人たちの健康や命を守るためにしているということ、子ども達には理解して欲しいと思います。たしかに今は、近くにウイルスは潜んでいないかもしれませんが、しかし、いつか身の回りに来る時に備えてマスクや手洗いを習慣化させることが大切だとわかって欲しいのです。

遠足の担当者の打ち合わせの中で、おやつや弁当のおかずの交換は「あり」か「無し」かを検討しました。「おやつ交換」や「おかず交換」はどちらも、遠足の楽しみの一つです。しかし、学校の現状は、いまだに給食当番のトングやお玉の共用はさせず、おかわり配膳も先生方が行っています。また、学校の外で十分な手洗いができない中で、手で口に食べ物を運ぶ行為には注意を払わなくてはなりません。結論として、「交換させない」としました。子ども達は、残念に思ったことでしょう。

新型コロナウイルスに対しては、「正しく恐れ」「正しく理解」しながら日常を取り戻すことが大切だと言われることがあります。学校も少しずつ日常を取り戻しています。様々な教育活動も可能な範囲で再開しはじめています。教室の壁を取って密閉させず、集会活動を制限して密集せず、授業は時々密接になりながらも、手洗いと熱中症に配慮したマスクの習慣化を指導しています。

7月の全校朝会では、学校でできていることは、学校の外でもできるようにしましょうという話を子ども達に向けて話しました。学校以外の場所でも手洗いやマスクをしなければならぬのは、なぜなのか。熱中症になりそうな時はどんな時にマスクを外して良いのか。また、マスクを外した時は、何に注意をすれば良いのかを「考えられる子」「自分で判断できる子」になって欲しいのです。遠足のおやつ交換「無し」を先生が伝えた時に「じゃあ、ここに注意すれば交換できるんじゃないかな」と考えられた子がいたでしょうか。もしも、そんな子がいたら、正しく理解し、正しく恐れることができている子なのだと思います。

「正しく理解し、正しく恐れる」という言葉を検索すると、日本赤十字社の動画に行き着きました。「ウイルスの次にやってくるもの」という題名の3分間の動画です。紙面では動画を流せないなので、動画の中で朗読されている「詩」を紹介します。

「ウイルスの次にやってくるもの」

ウイルスから身を守るためには、きちんと手を洗うだけで、感染する確率はぐんと下がる。でも、心の中に潜んでいて、流れていけないものがある。

そいつは、おなかを空かせるみたいで、暗いニュースや間違った情報をたくさん食べて、どんどん育って、そしてささやく。先の見えない状況を、「もうみんな助からない」と。誰にもまだわからないことを「誰かが隠しているのだ」と。

そいつは、人から人へと広まっていく。「あの人が病気になったのは、誰のせい?」「ウイルスが広まったのはあいつのせいだ」「世界がこうなったのはあいつのせいだ」。そいつはまわりに攻撃を始める。人と人とが傷つけ合い、分断が始まる。

そいつは脅かす。「もしも感染していたらどうする」「あんな風に言われたらどうする」。みんな、熱があっても隠すようになる。具合が悪くても、元気なふりをするようになる。もう、誰が感染しているかわからない。ウイルスがどんどん広がっていく。

鏡を見ると、そこに、もう、あなたは、いない。そいつの名前は恐怖。ウイルスの次にやってくるもの。もしかしたら、ウイルスよりも恐ろしいもの。

動画の最後では、私達が「恐怖」に飲み込まれる前にできることがまとめられていました。

暗いニュースや不確かな情報をうのみにしないで、立ち止まって考えよう。恐怖が嫌がることは、「笑顔」と「日常」です。

いつもの様に笑って、いつものようにきちんと食べて、たくさん眠ったら恐怖は逃げていきます。恐怖は、誰の心の中にもいます。だから励まし合い、応援し合しましょう。人は、団結すれば恐怖よりも強く賢いのです。

私達にできることをそれぞれの場所で、恐怖に振り回されずに、自分のできることをできる範囲で無理せずに行きましょう。

動画からは、こんなメッセージが伝わってきました。

伝え合い 学び合いをするために

教室には、「話し方名人」「聞き方名人」という掲示物が貼ってあります。タイトルの通り、話し方と聞き方のお手本が示してあります。学校では「話し方」と「聞き方」を学習技能の一つとして指導します。特に「聞き方」には力をいれて指導します。ただ、だまって聞いていることを求めているわけではありません。高学年ともなれば、質問したり、自分の考えと比べたりできるところまで高めていきます。

聞きかた名人

あいてに からだを むけて
いっしょうけんめい
うなずいて
えがおで さいごまで
おやっとおもえば しつもんを

1・2年生用

聞き方名人

①大切な言葉を落とさずに
②自分の考えとくらべながら
③わからないところは質問を
いつ・どこで・だれが?
・なんのために・たとえは?

3・4年生用

聞き方名人

①事実、感想・意見の区別をしなが
②話す人の意図をとらえて
自分の考えとくらべながら
③わからないところは質問を

5・6年生用

「話す」という学習技能も、高学年になると一方的に「話す」ことを求めているわけではありません。話すという学習技能で大事なことは相手がいるということです。

話しかた名人

からだを むけて
きこえる こえで
くちまき おおきく あけて
けつして いまがす
ことばの おわりまで はっきりと

1・2年生用

話し方名人

①聞く人の方に体を向けて
②場面に合った声の大きさを
③相手の考えとくらべる(はんたい)
④相手の考えとくらべる(ほんたい)
⑤例を示して(たとえは...)
⑥まとめて(まとめると...と題します)
⑦くわしく(「二」は「二」は...)

3・4年生用

話し方名人

①聞く人の方に体を向けて
②場面に合った声の大きさを
③相手の考えとくらべる(はんたい)
④相手の考えとくらべる(ほんたい)
⑤例を示して(たとえは...)
⑥まとめて(まとめると...と題します)
⑦くわしく(「二」は「二」は...)

5・6年生用

「聞けるようになる」「話せるようになる」ということがゴールではありません。学んだことを活用して「伝え合い」「学び合い」ができるようになることがゴールです。教室では様々な場面で、友達に説明したり、表現したりする活動が行われます。また、グループ毎で考えをまとめたり、表現したりする活動も行います。

「話し方名人」「聞き方名人」は、子ども達が話したり、聞いたり、考えを出し合ったりするための学習技能です。低・中・高と段階に応じて学習技能を獲得していけるよう常に教室に掲示しています。

ウイルス対策により、「話し合い活動」を行いにくい学習環境ですが、先生方の工夫と配慮の下で指導を続けています。20日からの参観日は、3日間に自由に時間を選んで見ていただきます。タイミングが良ければ、子ども達の「伝え合い」「学び合い」の様子を見ることができるとも思われます。

今年度のPTA活動について (PTA役員会からのお知らせ)

日時 令和2年6月29日(月)
参加者 PTA役員(1年生監査を除く)

過日、第1回目のPTA役員会が開かれました。今年度のPTA活動や役員選出について、現在の社会情勢を鑑みて以下のように話し合われたのでお知らせします。

議事1「今年度のPTA活動」について

総務委員会

- ・運動会・学芸会等の行事実施が未確定であり、通常開催の見通しが立たないため協力が難しい。
- ・ミニバレー大会は、今年度の開催を見送る。

研修委員会

- ・今年度の東部地区研究大会及び母親研修会は中止となっている。
- ・給食試食会の開催は、今年度の開催を見送る。

広報委員会

- ・広報の発行は可能だが、活動するのが広報部だけなのであれば、今年度の広報誌(希望)に限り、PTA役員・事務局が編集し発行する。

学年・学級PTA活動

- ・今年度は、学級・学年PTAを選出していないこと、感染症対策による制限がある以上の理由から、例年のような親子レク等の開催は見送る。
6年生行事(卒業生を祝う会等)については別途検討する
- ・PTA役員が学級担任と保護者との連絡役となってお楽しみ会等の活動の手伝いをする。
- ・今年度に限りPTA活動費は学級のお楽しみ会等の経費とすることができる。



議事2「今年度の役員選出」について

- ・すでに希望調査を実施しているが、コロナウイルス対応のため、学級懇談会が設定できない。また、大半のPTA活動自体が中止となっている。従って、今年度の学級役員選出と専門委員の選出は中止とする。
- ・1学年のPTA監査選出については、学校からあらためて連絡する。

PTA役員の皆様には、社会情勢や学校の事情を理解していただいた上で、今後のPTA活動について方向性を協議していただきました。

令和2年度は、学級役員や専門委員の選出が無い代わりに、事務局とPTA役員がそれらの仕事を分担し協力しながら進めることとなります。PTA会員の皆様には、今年度の諸事情をご理解いただき、協力をお願いすることがあると思っておりますがよろしく申し上げます。

今年はいつもと違う遠足になりました

今年の遠足は、例年のように町外に出かけずに、町内巡りをしました。バスで移動しない分、2時間目まで、教室で勉強してからのスタートです。1・2年生は2.3kmを歩いておいしいお弁当を食べました。3・4年生は旗をもって大行進、5・6年生は、町中ゴミを拾いながら歩きました。

子ども達は、町民の方々にも応援されながら予定のコースを歩きました。地域の皆様から子ども達へのたくさんの励ましや応援の声をいただきました。ありがとうございました。



旗をもって3・4年生



町をきれいに5・6年生



距離を取って「いただきます」1・2年生

いじめ把握のためのアンケート調査 (道教委の調査1回目)

【6月に全校児童を対象とした「いじめアンケート」結果をお知らせします】

- あなたは、今年の4月から今日まで、2 のア~クのようなことをされて、嫌な思いをしたことがありますか。
「ある」.....20名
- 1で「ある」と答えた人に聞きます。
どんなことをされましたか。ア~クの中から全部選び、 を付けてください。また、クを選んだ人は()にどんなことをされたか、具体的に書いてください。
ア 冷やかしかからかひ、悪口を言われる.....12名
イ 仲間はずれや無視をされる.....4名
ウ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたりする.....0名
エ ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする.....8名
オ お金や持ち物を隠されたり、いたずらされたりする.....3名
カ 恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする.....1名
キ メールや無料通話アプリ(SNS等)で悪口を書かれたり、仲間はずれにされたりする.....0名
- 1で「ある」と答えた人に聞きます。
あなたは、2 のことで、今も嫌な思いをしていますか。
「嫌な思いをしていない」.....20名
- あなたは、嫌な思いをした時、誰に相談しますか。ア~ケの中から全部選び、 を付けてください。また、クを選んだ人は()に相談する人を具体的に書いてください。
ア 学校の先生(95名) イ スクールカウンセラー(1名) ウ 友人(80名) エ 父や母(112名)
オ 兄弟姉妹(45名) カ 電話相談(9名) キ メールやSNSの相談窓口(0名)
ク 誰にも相談しない(26名)
- あなたは、今年の4月から今日まで、友人が嫌な思いをしているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。
「ある」.....19名

- 1の質問に「ある」と回答した子には個別に聞き取り調査をしました。
- 2のア~キは、すべてがいじめにつながる行為ですので先生方も重く受け止めました。3の質問に「今は嫌な思いはしていない」として20名の回答があったことは、少しだけ救いです。
- 4の質問で、嫌な思いをした時に、誰にも相談しないという子が26名もいました。1人で悩まないような関係づくりや環境づくりに努める必要があります。

【今後の予定】

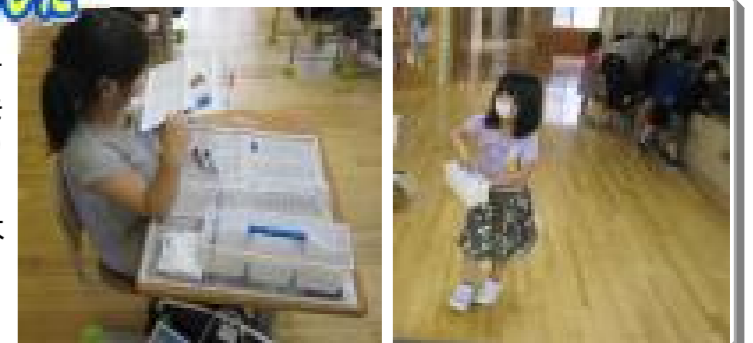
- いじめ早期発見チェックリスト.....(教師1学期点検)
- 子どもの変化チェックリスト.....(保護者1学期点検)

上記チェックの他に、必要に応じて夏休み前の教育相談を実施(今年度は特別に臨休明けに実施済み)する学年もあります。保護者の皆様にも協力していただき、教室や家庭の日常の様子からも、子ども達の変化を把握していきます。ご協力をお願いします。

小清水農協様から入学祝いをいただきました

1年生の入学祝いに、今年も絵の具セット等をいただきました。今日は初めて使う日です。こぼさないように水を汲み、絵の具や鉛筆の使い方、パレットの使い方を教わりました。

これから、中学校まで9年間、いろいろな絵を描き、大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。





羽ばたけ

令和2年7月30日 <第6号>

子ども達のために

小清水町立小清水小学校長 可児隆洋

1 1学期を振り返って

昨年度の3学期に引き続き、今学期も新型コロナウイルス対応によって年間の教育活動に大きな影響が出ました。学校は、感染拡大防止に加え、教育計画の再編成による影響を最小限に抑えるために、可能な限り工夫と配慮を重ねて子ども達の学習機会の保障に努めました。登校再開後は、子ども達の学習習慣を取り戻すために、子ども達に「学ぶ楽しさ」や「わかる楽しさ」が感じられるような授業づくりを心がけました。先生方は、子ども達が登校してから下校するまで様々な場面の中で子ども達とふれあい、遊び、時間を共に過ごしました。もちろん、地域やご家庭の多大な協力もあり、臨時休校で崩れていた生活リズムや落ちていた体力も、現在では徐々に元に戻りつつあります。

今年度の学校教育活動は大きく計画の再編を迫られました。何年生にとっても、誰にとっても、子ども達にとっては大切な1年間です。「今年は仕方ない」と諦めず、可能な限り「子ども達にどんな力をつけさせたいか」「子ども達のために何ができるのか」を考えていきたいと思えます。



2 夏休みへの思い

明日から夏休みに入ります。感染が拡大していた地域では、夏休みを大幅に短縮する学校もあります。本校も今後の臨時休業の可能性に備え、夏休みを大幅に短縮することを検討しました。しかし、結果的に8日間の短縮で止めました。この措置については様々なご意見があると思えます。

子ども達は、活動を制限された臨時休業を過ごし、運動会やプールができない状況で授業の遅れを取り戻すために頑張りました。その上に、楽しみにしていた夏休みが大きく減らされてしまったとします。振り替えられた授業日の学習意欲はどれほど高まるでしょうか。真夏にマスクをして集団生活をおくりながら、どれだけ集中して学習に取り組めるでしょうか。夏休みだからできること、学べることもあります。このような理由から、夏休みの短縮期間は、子ども達の学習意欲に配慮し、主体的に活動できる時間を優先して決定しました。子ども達には、有意義な夏休みを過ごし、2学期始業式を満足感・達成感があふれる笑顔で迎えて欲しいと思えます。

そんな子ども達を指導した今学期の先生方は、臨時休業中の学校に来ることができない子ども達のためにできることに考えを巡らせていました。授業再開後も、子どもの心身のケアと感染リスク回避をしながら、大幅に遅れた授業進度の回復に努めました。先生方にとっても夏休みは、2学期からの「楽しく・わかる授業」のための準備や自己研鑽をする等の貴重な期間です。2学期の始業式には先生方も笑顔で子ども達を迎えられるようリフレッシュして欲しいと思えます。

3 2学期にむけて

学校の教育活動は、「すべては、子ども達のため」という大前提があります。しかし、今年度は特に、子ども達が望んでいないことも「子ども達のため」として決断しなければならない場合もあります。

夏休み明けには、世の中の情報を見ながら、後期以降の行事等についてお知らせできると思えます。また、それに伴った今後の「子ども達の学びの保障」と「学校教育活動の重点化」についてもお知らせ致します。

ます。2学期も本校の教育活動に対するご理解とご協力をお願い致します。

| 日 | 曜日 | 8月の行事予定 | 下校バス | |
|----|----|------------------------------|-------|-------|
| | | | 14:45 | 15:45 |
| 1 | 土 | | | |
| 2 | 日 | | | |
| 3 | 月 | トイレ清掃 | | |
| 4 | 火 | 体育館ガラス清掃 | | |
| 5 | 水 | ガラス清掃 | | |
| 6 | 木 | 教室ワックスがけ | | |
| 7 | 金 | 教室・廊下・階段ワックスがけ | | |
| 8 | 土 | | | |
| 9 | 日 | | | |
| 10 | 月 | 山の日 | | |
| 11 | 火 | 給食センターワックスがけ | | |
| 12 | 水 | 学校閉庁日 | | |
| 13 | 木 | 学校閉庁日 | | |
| 14 | 金 | 学校閉庁日 | | |
| 15 | 土 | | | |
| 16 | 日 | | | |
| 17 | 月 | 2学期始業式 | | |
| 18 | 火 | 夏休み作品展(～8/28(金)) | | |
| 19 | 水 | | | |
| 20 | 木 | 全校朝会 3年社会科見学 | | |
| 21 | 金 | 1年1組校外学習「JR乗車, 原生牧場」 | | |
| 22 | 土 | | | |
| 23 | 日 | | | |
| 24 | 月 | 委員会 | | |
| 25 | 火 | クラブ(組織づくり) | | |
| 26 | 水 | 特別支援学級 社会体験学習(リリーパーク) 巡回児童相談 | | |
| 27 | 木 | やまびこタイム(1・6年) | | |
| 28 | 金 | 1年2組校外学習「JR乗車, 原生牧場」 | | |
| 29 | 土 | | | |
| 30 | 日 | | | |
| 31 | 月 | | | |

学校閉庁日の緊急連絡先
小清水町役場教育委員会
62-2310

小清水小学校ホームページ

月間学校行事予定・年間行事予定も閲覧できるようになっています。

随時更新しているので、ホームページの方もご覧ください。

<http://www.town.koshimizu.hokkaido.jp/elementary/>



おはなしポエムも3密をさけて

今年度のおはなしポエムの活動が始まりました。

おはなしポエムは平成元年8月、小清水小学校に勤務していた飯田禎子先生が呼びかけ人となって発足した保護者の皆さんの読み聞かせサークルです。

「子どもに絵本や本を見たり読んだりする楽しさを、お話を聞く喜びを味わわせたい」という思いは、30年以上たった現在でも引き継がれています。

例年、国語の授業の中や、中休み・昼休み等を利用した読み聞かせをしていただいています。今回は、コロナ禍の中、テレビに絵本を映すようにすることで、密集をさけて実施しました。子ども達は、楽しい内容や心に染みる語り口によって、絵本の世界にすぐに引き込まれていました。



読み聞かせも、間隔をあけて、テレビに映しました



テレビ画面の仕掛け絵本にくぎづけ

竹田津先生から児童用の図書を贈っていただきました

昨年度のオホーツク東部地区PTA連合会母親研修会の講演会でお話ししていただいた竹田津先生から図書を寄贈していただきました。さっそく、学校図書室の書架の一面に「たけたづ文庫」を設置しました。

竹田津先生は、小清水町農業共済組合・家畜診療所に勤務され、傷ついた野生動物の保護・治療・リハビリ作業、特にキタキツネの生態調査にも尽力されました。

写真集、随筆、絵本、児童書等、多数の関連著作があります。現在は、上川郡東川町在住。獣医として、写真家、作家として野生動物と関わり続けていらっしゃいます。

昨年度の講演会に先立ち、町立図書館から竹田津先生の著作をお借りして、多目的ホールの一面に「特設竹田津文庫」を設置していました。その話を耳にした先生が、小清水小学校の図書館にと、児童書を贈っていただいたという経緯です。

竹田津文庫は常設文庫として、いつでも閲覧貸し出しできるようにになりました。多くの子ども達が手に取り、小清水の自然の素晴らしさを実感して欲しいと思います。



参観日(3日間公開)を終えて

4月の参観日、6月の参観日を中止としていたため、今年度初めての参観日となりました。3密を回避するため、また、できるだけ多くの保護者の皆さんが参観することができて、様々な教科を保護者の皆さんが選んで参観できるようにこのような形の参観日になりました。

時間によっては、普段は参観対象になってない、朝の活動や清掃活動の様子、授業では単元テストの様子までお見せすることができました。授業も特に参観日用の授業(全員が活躍できるように、発表会的な授業になることがあります)では無く、日常的な普段通りの授業を見ていただけたことも良かったと思います。

1日目 74名(児童数に対しての合計)

2日目 76名(")

3日目 71名(")

中には、毎日通っていただいた方も7名もいらっしゃいました。多くのご参観ありがとうございました

アットホームな雰囲気の声がけは嬉しかったです

子ども達が元気に踊っている姿を見ることができて良かったです。

より普段に近いのか、子ども達の自然な姿が見ることができて良かったです。

3日間に分散され、1日中観ることができたので、仕事の都合をつけやすく助かりました。

高学年の子が進んであいさつをしてくれて嬉しかったです。



1年生、色づくりの授業

感染対策でいろいろな工夫をしていただきありがとうございます。

いつも子ども達の安全のことを考え、様々なことを取り組んでいただきありがとうございます。

教室が広く、マスクもあって声が聞き取りにくそうでした。大きな声も控えているのですね。

映像が流れていて良かったです。換気のためか開放的でしたが少し蒸し暑く感じました。

縄跳びができると算数も得意になる!?

スウェーデンやアメリカの研究者の中には、縄跳びを使って心拍数を上げる有酸素運動をした子どもほど成績が上がり、体力のある子どもはテストで高得点を取るという研究結果を発表している先生もいるようです。



昼休みのホールでも縄跳び遊び

縄跳び検定

道具はロープ1本、場所は畳一枚程度の広さがあれば十分で、5分も続ければ十分に心拍数が上がる手軽な運動です。おまけに勉強ができるようになるのであれば、夏休みも続けてみませんか。